

台風の過去・現在・未来、そしてその人工制御は可能か

Keyword

台風、航空機観測、コンピュータシミュレーション、台風制御、地球温暖化

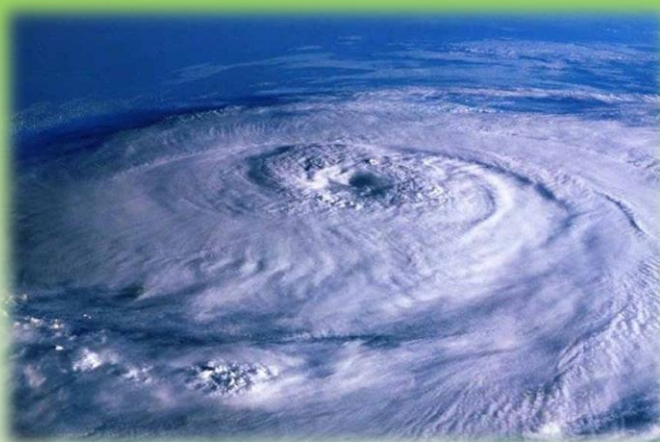
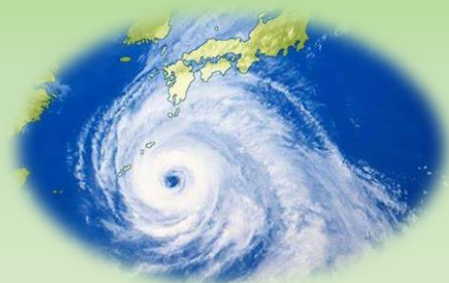


台風は日本書紀にも出てくるほど、古来、日本に大きな災害をもたらしてきました。現代の日本においても自然災害の主要因であり、さらに現在進みつつある地球温暖化とともに台風の激甚化が予測されています。過去から未来にわたり、なぜ日本はこれほど台風の影響を受けるのか？気象学者はこれらの問題に、理論、観測、コンピュータシミュレーションで挑んできました。そして遠い未来には台風の勢力を弱めることができなかと考え始めています。ここでは台風を中心とした気象学の最先端をお話しし、その先にある科学者の大きな夢を共有したいと思います。

講師

坪木 和久 先生

名古屋大学
宇宙地球環境研究所



6月3日(土) 14:00~15:30

(交流会~16:45)

会場:愛知県立半田高等学校 七中記念館
(名鉄住吉町駅より徒歩8分)

受付 13:30~
講演 14:00~15:30
交流会 15:45~16:45

参加希望者はQRコードまたは下記のメールアドレスへ所属・氏名等を記入の上お申し込みください。
メールアドレス(handassh@handa-h.aichi-c.ed.jp)

入場無料

